

# 会報 平成おやじの会

No.162 その1



## おやじ一日講師

日曜参観に合わせたおやじの「一日講師」が、12月2日(日)に行われました。例年11月中旬の開催でしたが、小学校の行事と重なったため、師走のイベントとなりました。1〜3年の計21クラスに18人のおやじが登壇。中には本職の先生もいらして、皆さん、熱く生徒に語り続けました。

## 21クラスで語る

### 〈講師一覧・敬称略〉

- ▲岡村俊彦 1年1組 「色の作り方」
- ▲菊入崇 1年2組 「初めての山登り」
- ▲渡辺啓一 1年3組、3年3組 「夢をかなえよう」
- ▲並川敏万 1年4組、3年4組 「意外と身近な農業のはなし」
- ▲佐藤英輔 1年5組 「営業という仕事について」
- ▲太田真 1年6組 「リサイクル業者になってみよう」
- ▲田中聡 1年7組 「建物ができるまで」
- ▲山根慎太郎 2年1組 「整形外科医のお仕事と病院を支える仲間たち〜診察室のそのあとは〜」
- ▲種田英朗 2年2組 「新聞の魅力、記者の魅力」
- ▲真鍋和剛 2年3組 「からだと医療画像のいろいろ」
- ▲鶴飼渉 2年4組、3年7組 「脳の違いで知る自分の心の形〜やりがいたっぷり、楽しい人生を過ごすために〜」
- ▲山田幸徳 2年5組 「条例ができるまで」
- ▲堀川政彦 2年6組 「何を学ぶのか？」
- ▲八力廣超 2年7組 「お寺さんの七つ道具」
- ▲十良澤勉 3年1組 「子ども病院の話」
- ▲富樫正浩 3年2組 「公認会計士の仕事について」
- ▲牛田健一 3年5組 「地震と建物、3.11の被害を観て」
- ▲今野亨 3年6組 「東日本大震災からの復興と都市計画」



# 会報 平成おやじの会

No.162 その2

一日講師

